

令和8年度病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ナシ黒星病

令和8年7月3日

鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒星病巡回調査結果（6月17、18、24、27日、7月2日調査）¹⁾

地区	発病葉率 (%)		発病果率 (%)	
	本年	平年 ²⁾	本年	平年 ²⁾
鳥取市久末	0.5	0.8	3.3	0.4
鳥取市佐治町1	0	0.1	0.3	0
鳥取市佐治町2	0	0.1	0	0
鳥取市青谷町	0	2.7	1.3	1.0
八頭町山路	0	0.7	0	0.1
湯梨浜町野方	0	1.3	- ⁴⁾	- ³⁾
倉吉市悴谷	0	0.1	0	0
倉吉市関金町	0	0	0	- ³⁾
北栄町由良宿 (園試)	0	0.1	0	0
琴浦町西宮	0	0.1	0	0
大山町陣構	0.5	1.0	2.3	2.6
米子市淀江町	0	0.4	- ⁴⁾	0
南部町朝金	0	0.2	0	0.1
平均	0.1	0.6	0.7	0.4

¹⁾ 調査対象はすべて赤ナシであり、1圃場当り300果、30果叢の全葉を調査した。

²⁾ 調査地点により調査年数が異なるため、平成28～令和7の期間のうち3年以上（最大10年）の調査結果をもとに平年値を算出した。

³⁾ 調査年数が3年未満のため平年値は未記載。

⁴⁾ 被袋済であり、調査が行えなかった。

<概要>

平均発病葉率は0.1%（平年：0.6%）と平年に比べてやや低く、平均発病果率は0.7%（平年：0.4%）と平年に比べてやや高かった。

<対策>

発生量の多い園では、発病した葉及び果実の切除処分を早急に実施する。また、多発園では追加防除を検討する。